

中野区役所さんが写真4件を追加しました。

15時間前 ·

町会レポートNo.7 野方一丁目南町会
伝統行事「もちつき大会」で地域をつなぐ

こんにちは、町会ひよこです。

12月2日（土曜日）、野方一丁目公園で野方一丁目南町会の「もちつき大会」が行われました。

朝10時に取材にうかがうと、すでに町会の皆さんはもちつきの準備を始めており、公園中央には年季の入った臼が、どっしりと構えていました。もち米を炊き上げる釜は、お米屋さんが30年以上使っている自慢の釜だそうです。

もち米を蒸しはじめて20分、いい香りが立ち込めてきたところで、いよいよもちつきが始まりました。

「よいしょ！」「よいしょ！」の掛け声で、子どもから大人まで、また地域で暮らすたくさんの留学生のみなさんも一緒になって、おもちをついていました。町会ひよこも、もちつきに初挑戦。杵（きね）が想像以上に重く、振り下ろすときには「よいしょ！」と、つい声が出てしまうほど…。体力を使う作業に、少し息が切れてしまいました。そして、その横では、つきたての「きなこ餅」「あんこ餅」「からみ（大根おろし）餅」ができあがっていきます。つきたてのおもちは、温かくてやわらかく、とてもおいしかったです。

20年以上続いているこのもちつき大会は、日本の伝統文化を子ども達に見せながら、地域の人たちの顔をつないでいこうという思いで行われているそうです。身近な地域で伝統的な季節の行事を体験できることは、とても貴重な機会だと感じました。以上、町会ひよこがお伝えしました。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>



いいね！ コメントする シェアする

13人

シェア1件